

SUZUKI

遊びの  
優等生

GF250S



# さらに熱くなったハートに加えて、足まわりもパワーアップ。ハーフカウルの

## 吸排気系のリファインにより、さらに熟成を深めた ハイコンパクトパワーユニット。

クオーター・マルチのさきがけとなったGF250のパワーユニット、J702。その開発にあたっては有限要素法と呼ばれるコンピュータ応力解析を細部にわたって実施しました。ピストン、コンロッドなどの往復運動部分やクラランクシャフトを、強度を高めながら軽量化することに成功しています。また、小径プラグの採用によって燃焼室を拡大することなく吸気バルブを大径化し、丸型ベンチュリー径の新2バルルキャブレターとともに吸気効率を向上。さらに燃焼室上部を半球型とし、すぐれた燃焼効率を実現しています。GF250SではこのJ702にさら



なるパフォーマンスを求めて吸排気系をリファイン。キャブレターの大径化と排気管形状の最適化によって45馬力のハイパワーと2.6kg·mの高トルクを獲得しています。

## すべての排気効率によりワイドな パワーバンドを実現する4into1エキゾースト。

サウンドもスポーツフィーリングです。排気系の軽量・コンパクト化にも大きく貢献した4into1エキゾーストシステム。GF250Sには4本のエキゾーストパイプを爆発順に並べるサイクロニタイプを採用。集合部分で発生した排気の旋回によって排気スピードをさらに高め、すぐれた排気効率を実現。中低速域から高速域までパワーバンドをワイドに広げます。また、マフラーは音質重視設計。騒音を低くおさえながらも小気味よいスポーツサウンドを響かせます。



## ひとつ前の偏心カムが走りを変えた。 E-フルフローターサスペンション。

EはエクセントリのE。クッションレバーとスイングアームからのびるブラケットとの間に偏心カムを介するニュー・フルフローターサスペンションです。後輪が荷重を受けてクッションユニットが圧縮される時、この偏心カムは、ビギニングは左回転、ボトム付近では右回転と振り子のように作動します。いわばカムの中心部とニードル部の浮動軌跡のズレを、スイングすることによって吸収しているわけです。この偏心カムの採用によって、リヤクッションレバーの形状、大きさ、レイアウトなどの設計に自由度が増し、より理想的なレバー比(後輪ストロークとクッションユニットストロークの差)を生み出すことが可能となったのです。そのため、快適な乗り心地を確保しながらもコシの強さを發揮。優れたプログレッシブ特性

をものにしています。また、部品点数の減少により、軽量・コンパクト化にも貢献。占有スペースの少なさは750mmという低シート高をもたらしました。

## 進歩したコンピュータ解析によるこの軽さ、この強さ。

## L-BOXフレーム。

GF250Sのフレームは、高張力鋼角パイプによるL-BOX(ライトウェイトボックスセクション)フレーム。コンピュータ解析によって軽量化と高剛性化を高次元で両立させたニュータイプです。各部を細分化された数学的モデルに置きかえ、応力を徹底的に分析。弱い部分を補強して剛性を高めるのではなく、強すぎる部分の肉を削ぎ落

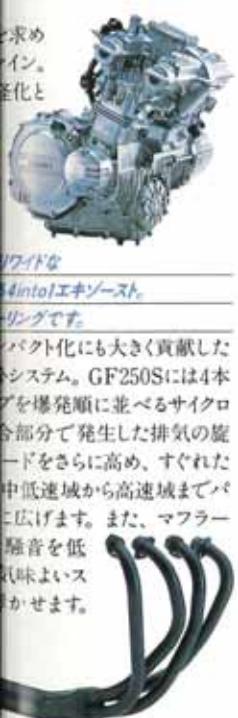
として全体のバランスをとることによって強度を高める、という手法をとりました。そのため高剛性でありながら重量はわずか9.6kg、乾燥重量141kgという軽量車体の実現に大きく貢献しています。

## フロント8、リヤ2、合計10個のピストンが 確実な制動力をもたらすトリブルディスクブレーキシステム、 DPBS(デカ・ピストン・ブレーキ・システム)。

GF250Sの制動系は、フロント——ダブル、リヤ——シングルのトリブルディスクブレーキシステムです。特にフロントブレーキにはDOP(デュアル・オポーズド・ピストン)を採用。1枚のディスクブレードを両側から4つのピストンでさみ込み、

## クオーターを加速するGF250S。 いまロードへ。





りを変えた。

シジョン。

。クッションレバーとスイングアームとの間に偏心カムルーラーターサスペンションを受けてクッションユニットが偏心カムは、ビギニングではなく右回転と振り子のようカムの中心部とニードル部を、スイングすることによってこの偏心カムの採用によって、バーの形状、大きさ、レイア重複度が増し、より理想的なレバーとクッションユニットストラウスが可能となったので、乗車心地を確保しながらも優れたプログレッシブ特性



リワードな

4intoエキゾースト。

リングです。

パクト化にも大きく貢献したシステム。GF250Sには4本のガスを爆発順に並べるサイクロ合部分で発生した排気の旋回度をさらに高め、すぐれた中低速域から高速域までパワーアップします。また、マフラー騒音を低減する効果も大きいです。

かせます。

りを変えた。

シジョン。

。クッションレバーとスイングアームとの間に偏心カムルーラーターサスペンションを受けてクッションユニットが偏心カムは、ビギニングではなく右回転と振り子のようカムの中心部とニードル部を、スイングすることによってこの偏心カムの採用によって、バーの形状、大きさ、レイア重複度が増し、より理想的なレバーとクッションユニットストラウスが可能となったので、乗車心地を確保しながらも優れたプログレッシブ特性

をものにしています。また、部品点数の減少により、軽量・コンパクト化にも貢献。占有スペースの少なさは750mmという低シート高をもたらしました。徹底したコンピュータ解析によるこの軽さ、この強さ。

ニューL-BOXフレーム。

GF250Sのフレームは、高張力鋼角パイプによるL-BOX(ライトウェイト・ボックスセクション)フレーム。コンピュータ解析によって軽量化と高剛性化を高次元で両立させたニュータイプです。各部を細分化された数学的モデルに置きかえ、応力を徹底的に分析。弱い部分を補強して剛性を高めるのではなく、強すぎる部分の肉を削ぎ落

# まわりもパワーアップ。ハーフカウルのGF250S。



として全体のバランスをとることによって強度を高める、という手法をとりました。そのため高剛性でありながら重量はわずか9.6kg。乾燥重量141kgという軽量車体の実現に大きく貢献しています。

フロント8、リヤ2、合計10個のピストンが確実な制動力をもたらすトリプルディスクブレーキシステム、DPBS(デカ・ピストン・ブレーキ・システム)。

GF250Sの制動系は、フロント——ダブル、リヤ——シングルのトリプルディスクブレーキシステムです。特にフロントブレーキにはDOP(デュアル・オポーズド・ピストン)を採用。1枚のディスクブレードを両側から4つのピストンではさみ込み、

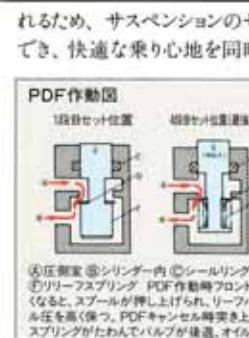
強力な制動力を得る対向ピストンシステムです。そのストッピングパワーは群を抜き、効き味もきわめてコントローラブル。リヤの対向ピストンブレーキとともに、最高のブレーキフィーリングを実現します。

ブレーキング時はもちろん、あらゆる荷重に対応する強健な足まわり、PDF。



PDF(ポジティブ・ダンピング・フォーク)は、アンチダイブ機構に先鞭をつけたANDF(アンチ-

ノーズ・ダイブ・フォーク)の思想をさらに進化させたもの。ブレーキング時の圧縮荷重のみならず、前輪へのあらゆる荷重に対応して圧倒的減衰力を調整する機構です。フロントダンパー内のオイル流量を、モジュレーター内に設けたスプールとリーフバルブでコントロール。フロントフォークへの圧縮荷重が大きくなれば、それに対応して高い減衰力を発生させます。そのため、従来のアンチダイブ機構では抑制できなかったコーナリング時やエンジンブレーキ時に起こるノーズダイブまで緩和。ライダーはより安定した走行を享受できるようになりました。また、必要な時に高い減衰力を得ら



# GF250S。



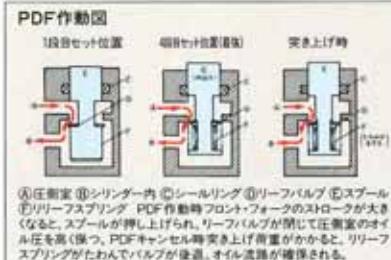
強力な制動力を得る対向ピストンシステムです。そのストッピングパワーは群を抜き、効き味もきわめてコントローラブル。リヤの対向ピストンブレーキとともに、最高のブレーキフィーリングを実現します。ブレーキング時はもちろん、あらゆる荷重に対応する強健な足まわり、PDF。

PDF(ポジティブ・ダンピング・フォーク)は、アンチダイブ機構に先鞭をつけたANDF(アンチ



ノーズ・ダイブ・フォーク)の思想をさらに進化させたもの。ブレーキング時の圧縮荷重のみならず、前輪へのあらゆる荷重に対応して圧倒減衰力を調整する機構です。フロントダンパー内のオイル流量を、モジュレーター内に設けたスプールとリーフバルブでコントロール。フロントフォークへの圧縮荷重が大きくなれば、それに対応して高い減衰力を発生させます。そのため、従来のアンチダイブ機構では抑制できなかったコーナリング時やエンジンブレーキ時に起こるノーズダイブまで緩和。ライダーはより安定した走行を享受できるようになりました。また、必要な時に高い減衰力を得ら

れるため、サスペンションのセッティングをソフトでき、快適な乗り心地を同時に実現しています。



スタイリッシュな走りをもたらすハーフカウリング。角形ハロゲンヘッドライト一体式です。風圧の体感をやわらげ、俊敏な走りを実現するカウリング。GF250Sにはボディマウントのハーフタイプを採用しました。さらに空力特性にすぐれた3次曲面レンズの角形ハロゲンヘッドライトを一体化。60/55Wの強力なビームが、ナイトライディングでの安全性を確保します。



充実装備のメーターパネル。スポーツ心をくすぐる中央配置のタコメーター。その左にはスピードメーターを、右側には燃料計と水温計を見やすいアレンジ。ギヤポジション・インジケーター、サイドスタンド・ウォーニングランプなど親切装備も充実しています。



前足のふんばり、スタビライザー。フロントフォークの剛性を高めるスタビライザー。後方にせりあがったFINは、ラジエーターへの集風効果にすぐれ、エンジン冷却に貢献します。スリムでありながら安心の大容量。15ℓのフェュエルタンク。ニーグリップのしやすさを優先しつつ十分な容量を確保しました。ロングツーリングも安心です。



親しみのスペック、750mmの低シート高。E-フルフローターサスの採用などによって125cc並みの低シート高を実現しました。スリムなシート形状とあいまって、足着き性は抜群です。これはアイデア。便利な収納型ラゲッジ・フック。ビリオンシート左右にラゲッジ・フックを装備しました。荷物のない時には収納する



ことができ、GFのシルエットをくずしません。小さな気づかい、小物スペース。テールカウルにはレインスーツなどを収納できる小物スペースを設けています。RCPL(リモート・コントロール・ブリード)。リヤサスの初期荷重をリモートコントロールできるRCPL。タンデム、ソロなどの走行状態や、路面に合わせたセッティングが可能です。

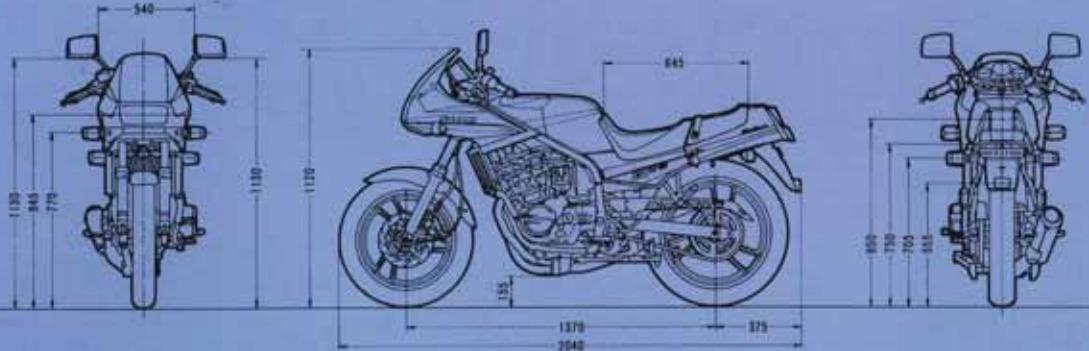


グリップ力に優れたチューブレスタイヤ。前後輪とも、新設計のトレッドパターンを採用したハイグリップタイヤ。チューブレスですから、急激なエア抜けの心配がありません。ブッシュキャンセル式・ウインカー・スイッチ。ウインカースイッチには、操作性にすぐれたブッシュキャンセル式を採用しました。



写真是プロライダーによる高速走行テストを撮影したもの。

一般公道では無理な走行をしないようにしましょう。



GF250S 主要諸元	
型式	GJ71C
全長	2,040mm
全幅	720mm
全高	1,120mm
軸距	1,370mm
シート高	750mm
最低地上高	155mm
乾燥重量	141kg
定地燃費	46km/l (50km/h)
最小回転半径	3.2m
制動距離	14.0m(50km/h)
エンジン型式	4サイクル・4気筒
弁方式	DOHC
総排気量	249cc
内径×行程	44.0×41.0mm

圧縮比	11.3
最高出力	45ps/13,000rpm
最大トルク	2.6kg-m/10,500rpm
キャブレター	BSW26
潤滑方式	ウェットサンプ
始動方式	セル
点火方式	フル・トランジスタ
燃料タンク容量	15l
オイル容量	2.6l
エンジン冷却方式	水冷
クラッチ形式	湿式多板・コイルスプリング
変速機形式	常時啮合式6段リターン
第1速	3.454
第2速	2.266
第3速	1.750
第4速	1.450

第5速	1.250
第6速	1.150
一次減速比(ギヤ)	2.166
二次減速比(チェン)	3.692
キャスター	26°00'
トレール	106mm
ブレーキ形式(前)	油圧式ダブルディスク
ブレーキ形式(後)	油圧式ディスク
フレーム形式	ダブル・クレードル
タイヤサイズ(前)	100/90-16 54S(チューブレス)
タイヤサイズ(後)	110/80-18 58S(チューブレス)
かじ取角左右	34°

- 定地燃費は、定められた試験条件のもとでの値です。従って、走行時の気象、道路、車両、整備などの諸条件により異なります。
- この仕様は改良のため、予告なく変更する場合があります。

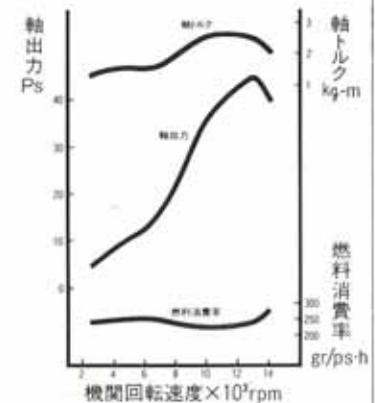


- ブラッシュブルーメタリック、スペシャルホワイト(PHOTO)
- マーブルビュアレッド、ブライトシルバーメタリック
- スペースブラック、イクリアンレッド

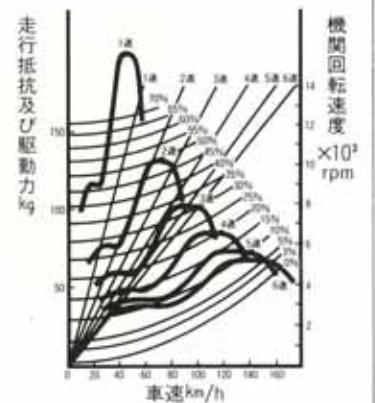
標準現金価格  
¥489,000

(北海道・沖縄および一部離島を除く)

エンジン性能曲線図



走行性能曲線図



## SAFE & JOYFUL：モーターサイクルに乗るためのマナーとルール。

● かぶりましょうヘルメット 乗車用ヘルメットはS, SG, JIS, マークのついたものを選びましょう。あごひもはきちんとしてかぶりましょう。身体の露出が少なく、動きやすく明るい色の服を着用しましょう。 ● あなたのバイクをチェック 来る前に、燃料、オイル、ブレーキ、タイヤ、ランプなど、運行前点検を必ずしましょう。整備手帳にある、定期点検も大切です。 ● 走行は決して安全に あせらずムリせず安全速度で経済走行をしましょう。空ブレーキはムダです。ガソリンを大切にしましょう。 ● 4輪車の動きにご注意 バイクを運転するときは、4輪車の動きをよく見ましょう。4輪車からよく見える位置を選んで走りましょう。車間距離は十分に、交差点では左折や右折する4輪車に注意しましょう。特に大型トラックなどの、左側には近づかないようにしましょう。 ● 合図は早めに 合図は、右左折、進路変更などの意志表示です。早めに的確な合図を心がけましょう。 ● 一時停止は正確に 一時停止の標識のある場所や狭い道から広い道へ出るときは、必ず止まって左右の確認をしてから発進しましょう。 ● カーブの手前で減速 カーブでは、手前で十分にスピードをおとしてから曲るようにしましょう。 ● 改造はやめよう 変形ハンドルやマフラーの改造などは、法律で禁じられているばかりではなく、操縦安定性及び消音機能を低下させ、バイク本来の性能が発揮できませんのでやめましょう。 ● 自賠責保険をお忘れなく 自賠責保険には、必ず加入しましょう。期限のチェックも忘れないに。 ● 這面にご注意 バイクから離れるときは、キーを抜きとりハンドルロック(施錠装置、スズキ全車に標準装備)で盗難防止を。

**スズキ安全運転指導本部**

**ONE  
FOR ONE**  
味わいと個性、86スズキ

★ ヘルメットを正しくかぶりましょう。

★ 点検・整備を忘れずに。

★ 安全のため改造はやめましょう。

気軽に便利なお問い合わせ窓口 二輪證書・傷害保険にご加入を

**スズキクレジット スズキサンスマイル**

**SUZUKI**  
〒432-91 静岡県浜松市外高塚300  
99999-10103-801